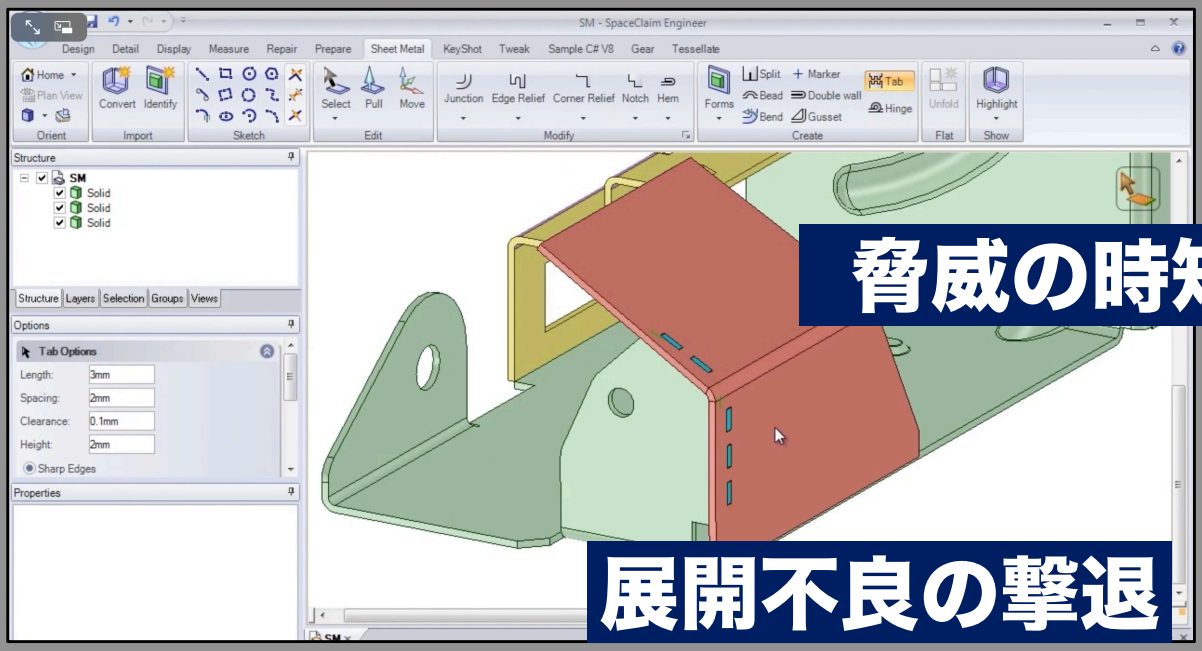
alfa CAD

198万円

【2D／3D シートメタルCAD】

展開図作成に大革命！！



■ フィーチャーの概念のなくし、簡単に３Dモデルの編集が可能
■ 形状変更、フランジ編集、加工分断編集、穴編集、微少要素除去機能などが、他社比較 1/10時短

■ ３D・三面図・展開図が完全シンクロ機能を搭載。
■ この機能により、板金化された３Dモデルの編集（分断、穴あけ、フランジ追加 等）と同時に展開図シンクロが可能になり、出力済みの三図面 図面シートにも編集結果が自動反映。
■ 逆に、展開図・三面図からの直接編集でも３Dモデルに自動反映される。

■大型部品、溶接不可部品等を画面上で、自由に分断、タブ作成、位置決め合わせがワンタッチ。

超越した3D-CAD新機能 // 板金業界新登場

■ ３D-ASSYモデル（中間ファイル含む３Dフォーマット（STEP,IGES等）を超高速で読み込み。
■ 板金/非板金モデルを自動認識し、薄板モデルは自動で板金変換しバッチ自動展開。
■ 単品モデルは板金モデルに変換し、自動で展開図を作成。

■ 材料属性（板厚、材質）／曲げ属性（伸び値、V幅、内R）／
加工属性（曲げ種類、コーナーリリーフ、突き合わせ条件、重ね合わせ条件）
等を簡単編集機能を搭載。

■ 突き合わせの無い部品においては、曲げ線を自動認識し、自動板金変換する機能を搭載

強力データベース管理 // 次世代デジタル工場の実現

■ ASSYに関する、BOM（製品、部品構成）及び展開図を一括管理。
alfaDOCKのDBへの自動書き込みによる『情報の５S化』を実現。
■ 弊社製各種ソフト（Gaia見積、Gaiaベンド等）への自動反映。

■ alfaDOCKのDB機能により、情報のバックアップが自動的に行える。
■ alfaDOCKの自動変換機能により、３次元・２次元・展開図の全てのデータが
ブラウザ上での閲覧データに自動変換される。
この機能により、事務所・製造現場のあらゆるデバイス上から情報閲覧が可能となる。
■ alfaDOCKのPDM機能により、レビジョン管理・リリース管理が可能となり、製造情報を含む
PDM構築が可能。

■ alfaDOCKのインテグレーション機能により、お客様保有の（CAMシステムや生産管理システム）と連携が可能。(弊社製 RPA：Robotic Process Automationの利用が可能）

■ 弊社製alfaERPとは、強力な密連携が可能であり、次世代デジタル工場の実現が容易.